

「旅館業に係る金融に関する研究会」について

1. 概要

- 地域における旅行者の受入の中核的存在であるとともに、日本の伝統と文化を守るという重要な役割を担っている旅館業の経営基盤の強化・確立は、観光立国の推進のため重要な課題。
- しかし、金融を巡る環境変化の中で、旅行者ニーズに対応した施設の整備や更新のための資金調達が困難となっているとの指摘も。
- こうした状況を踏まえ、旅館業に係る金融に関する政策的な対応等について検討するため、旅館業関係者及び行政(国交省)からなる研究会を、平成19年2月より開催。

2. メンバー

- 研究会のメンバーは、次の通り(役職名は、研究会発足時点のもの)。

小原 健史	全国旅館生活衛生同業組合連合会 会長 嬉野温泉和多屋別荘 代表取締役
岩井 美晴	全国旅館生活衛生同業組合連合会 経営改善・金融委員長 (株)奥城崎シーサイドホテル 代表取締役社長
八木 眞一郎	(社)国際観光旅館連盟 理事・中部支部副支部長 福井県芦原温泉「あわらの宿八木」社長
尾花 朋之	(株)スパークス取締役
斎藤 源久	(社)日本観光旅館連盟 常務理事、東京支部 副支部長 ホテルニューショーヘイ 代表取締役社長
川野 雅之	(社)日本観光旅館連盟 企業再建問題専門委員 (有)川野コンサルティング 代表取締役
花角 英世	国土交通省総合政策局観光事業課長
(オブザーバー) 飛田 克夫	ジャパニーズイングループ会長 旅館浅草指月

3. 開催経緯

	日時	主な内容
第1回	平成19年2月14日	旅館業に係る金融に関する現状と課題等について
第2回	平成19年4月11日	日本政策投資銀行ヒアリング
第3回	平成19年4月25日	中小企業庁、中小企業金融公庫ヒアリング
第4回	平成19年6月15日	金融庁ヒアリング
第5回	平成19年7月17日	リートの活用方策について 議論の整理